

桜蔭会三重支部だより

INDEX

- | | | | |
|--------------------------|---|---------------------|---|
| ・ごあいさつ…………… | 1 | ・現在のお茶の水女子大学の姿…………… | 3 |
| ・桜蔭会三重支部 総会&ランチ会 報告…………… | 2 | ・支部会員様へのお願い…………… | 4 |
| ・データで見る三重支部…………… | 2 | ・編集後記…………… | 4 |



初日の出（津市・白塚漁港、2024/1/1）

ごあいさつ

三重支部長

江藤 みちる



あけましておめでとうございます。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

地元の漁港に初日の出を拝みに行くのが毎年の恒例ですが、今年は暖かく晴天でしたので多くの方が集まっていました。

そして新年早々、能登半島の地震が起きました。まず、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。そして被災された方々にお見舞いを申し上げます。桜蔭会からも、高崎みどり会長から

令和6年能登半島地震に際して1月9日付けでメッセージが出されました。被災地域の会員の方々へのお見舞いと、桜蔭会が何かできないか考えていこう、という緊急メッセージです。桜蔭会ホームページに掲載されています。下のQRコードからもご覧いただけます。



会長からの緊急メッセージ

<https://www.ouinkai.org/message202401/>

三重支部長を拝命して2年目となりました。三重県在住の同窓の皆様と母校のご縁、そして皆様同士のご縁を繋ぎ続けられたらという思いで、微力ながらお手伝いさせていただいています。2024年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。

三重支部 総会&ランチ会 報告

2023年11月12日(日)11時~13時に津駅徒歩1分の場所にあるホテルグリーンパーク津の2階、和食料理「津みやび」にて三重支部総会およびランチ会を行いました。今年は5類移行で外出しやすくなり、昨年よりも少し参加者が増え、津市在住の方を中心に北は四日市、南は伊勢からお越しいただき、6人で松花堂弁当をいただきながらおしゃべりに花が咲きました。

支部総会の内容は、今年の活動報告および会計報告、今後の活動予定と予算についてご報告しました。



津みやびホームページより

ランチをいただきながら、出席された皆様からは、大塚国際美術館に行かれた方のお話、文化講座で短歌を習っておられる話、榊原温泉がeスポーツで集客を頑張っている話、近鉄四日市駅前も整備が進んでいるなど、様々なお話を伺いました。県内でも知らないことも多いものですね。

三重支部は47都道府県の中では会員数が90弱で全国の中では少ないほうです。私が三重支部総会に初めて参加したのが10年前位で、その頃も総会で集まるのは多くて10人程度でした。だからこそ顔の見える距離でじっくりお話させていただくことができ、同窓というだけなのに心の強い結びつきを実感しました。現在、桜蔭会本部と支部との連絡協議会は年2回実施されますが、コロナをきっかけに完全オンラインになりました。直接お会いできる機会は本当に貴重です。出身が三重県という方だけではなく、仕事の関係や結婚で三重県に来られた方も少な

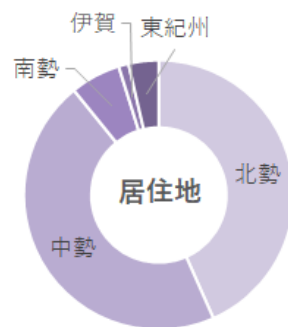
くありません。何歳になっても元気にチャレンジしている先輩のお姿にはいつも勇気をいただけます。なかなか出席する勇気が無くてと返信ハガキにメッセージを寄せて下さった方もおられますが、とてもあったかい場所なのでぜひ気軽に来て下さればと思います。

データでみる三重支部

デジタル化やグローバル化による社会情勢の変化で個人情報取り扱いが厳しくなりました。桜蔭会においても同様で、支部役員は会員名簿を会員様に公開できません。「三重支部にはどんな方がいらっしゃるのだろう」「総会に参加するのが不安」と思われている方も少なくないと思います。そこで、2023年11月時点での三重支部における『居住地』『出身学部』『卒業年』の割合をグラフ化してみました。会員数は83名です。

居住地

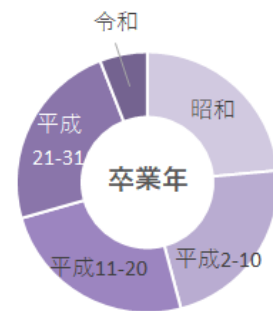
三重県には南北格差があり、人口は北部に偏り、南部は人口減少や高齢化が進行していることは皆様よくご存じだと思います。地域別にみると北勢・中勢で8割以上を占めています。市町別にみると県庁所在地である津市が最多で28名、2位が四日市市で16名、3位が桑名市で13名。ちなみに令和2年国勢調査の市町別人口では1位が四日市市で30万人、2位が津市で27万人です。



三重支部の居住地別割合

卒業年

卒業年を昭和、平成(10年ごと)、令和に分けてみると偏りは見られず、どんな年代の方もいらっしゃる事が分かります。令和ご卒業の若い支部会員様の中には、三重県のご実

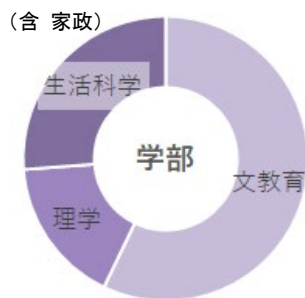


三重支部の卒業年別割合

家の住所を登録されていて、ご本人はそのまま大学院に在学中、という方もいらっしゃいます。

出身学部

お茶大は昭和 24 年から文学部・理家政学部の 2 学部で新制大学をスタートさせました。翌年昭和 25 年には文教育学部・理学

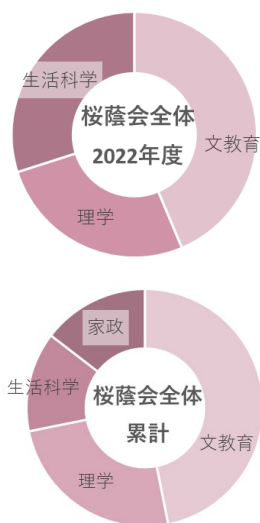


三重支部の出身学部別割合

部・家政学部（家政学部は平成 4 年に生活科学部に改称）となり、学科の新設や改組は合ったものの、学部は長年この 3 つでした。しかしついにこの春、2024 年 4 月からは共創工学部が新設されることになり、4 学部体制と新たな歴史が始まります。

支部会員様の学部別比率を現行の 3 学部で分けてみました。三重支部では文教育が過半数を占め、生活科学・家政が 25%、理学が最も少ないです。

2023 年度版 お茶の水女子大学概要から 2022 年度の卒業生数および累計での学部別比率をみると、両者とも文教育は半分以下、理学と生活科学が 3 割程度です。4 年後には共創工学部の卒業生も加わり、今後理系の卒業生は増えていくと思われます。



現在のお茶の水女子大学の姿

最近ご卒業され桜蔭会会員になられた若い方を除くと、卒業以来母校を訪れたことがない方もいらっしゃるのではないのでしょうか。以前は東京に遊びに行った折に立ち寄った方も、この 4 年はコロナ禍で旅行も控え、しばらく行ってないという方もおられると思います。

私は研究者として大学に勤めていることもあり、数年に 1 度はお茶大の出身研究室（化学科・生物化

学）を訪ねていました。2023 年は久しぶりにお茶大に行き、初めて桜蔭会本部事務室へご挨拶し、恩師である理学部化学科の相川京子教授に学内を案内していただきました。現在の様子を写真とともに皆さんにもご紹介させていただきます。学生時代の様子は会員様の時代によって異なりますが、平成 6 年学部入学～平成 15 年大学院修了の私の主観で述べさせていただきますことをご容赦ください。

茗荷谷駅から正門まで

最寄り駅の茗荷谷駅が駅ビルとなったのが平成 10 年。駅前には紫山堂薬局が今でもあります（いつからあるのでしょうか）。当時はお茶大まで附属や跡見学園の生徒さんとともに春日通りの狭い歩道を歩きましたが、現在は整備されて歩道は広がり、跡見学園のとなりの都バス大塚車庫は無くなって中央大学の茗荷谷キャンパスが 2023 年にできました。

お茶大正門付近



正門の右側に国際交流留学生プラザ（隈研吾氏による設計、2019 年完成）その中に同窓会コモンズがあります。3 階に桜蔭会事務室。1 階の歴史資料館やカフェは学外者も気軽に利用できるようになっています。

正門をくぐると右に附属高、左に附属小、正面には徽音堂。金木犀がひとまわり大きくなったような気がします。



生協付近

キャンパスの中央には生協食堂「マルシェ」と購買があります。お茶大グッズが充実してお土産にぴったり、お菓子も文具もありますよ。スパゲッティが食べれるカフェ「リモーネ」は無くなり、電子レンジが置いてあるただの飲食スペースになってしまいました。当時はナスミートをテイクアウトして部室でランチしたことを懐かしく思い出します。

学生会館付近

理学部3号館と文教育2号館の間の、以前はサークル棟や学生会館ホール、中庭があったところに学内寮「音羽館」が2022年にできました。老朽化で大山寮が閉館し、キャンパス内に安心して生活できる新しい大きな寮です。写真はお茶大の学報 OCHADAI GAZETTE 第270号 2022年4月1日号の表紙から。



附属図書館

大学図書館というと静かで暗いイメージがありました。当時は実験レポートを書きに図書館に行った記憶があります。いまはどこの大学も、学生が主体的に共に学びあう場として「ラーニングcommons」が設けられるようになり、お茶大も2018年にリニューアルして1階はcommonsフロアでグループ学習中心、2階は個人学習フロアでお静かに、となりました。雰囲気も明るく、PCが利用できるように電源もしっかり整備されています。卒業生は利用者カードを発行してもらえますし、見学だけでも可能です(30分、見学させてもらいました)。在学生の学習環境はずいぶん良くなったなあという印象です。

現在の母校の姿、いかがでしたか？ 時代とともに外観は変わっていきませんが、キャンパス内で見かけた真面目そうなお茶大生の姿に、昔も今も変わらないものを感じました。



支部会員様へのお願い

・桜蔭会本部より…桜蔭会は2024年に創立120周年を迎えます。記念事業として120周年記念詩(電子版のみ)を作成します。ただいまエッセイを募集中、締切延長しました。2024年3月まで受付中です。ぜひお寄せください！

・三重支部より…来年度も総会&ランチ会は実施予定です。その他、会員同士でお出かけしたい県内の名所やおすすめのお店、ご自身のお仕事やご趣味のPR、会員の皆様に聞いてみたいことなど、ご意見やご要望をぜひお聞かせください。下記連絡先やQRコードからどうぞ。会員の皆様同士のご縁が繋がる場になれば幸いです。

初めの試みにハガキでなくボリューム増の三重支部だよりを作成してみました。たまにはこのような形もいかがでしょうか。今朝(1/16)津市に初雪が舞いました。寒さはこれから厳しくなります、皆様ご自愛ください。

編集後期

《連絡先》桜蔭会 三重支部長 江藤みちる
(平成10年 化学科卒)

〒514-0101 津市白塚町 3467

Tel 090-3442-2607

Email michiruidaeto@gmail.com

QRコードからGoogle formでの連絡もできます。

